Pray for Peace

パルシステム東京平和活動レポート（2016年度）

私たちは ともに、
くらし、つくる、
平和な未来に向けて

「平和の反対は戦争ではない。平和と戦争に対する無関心である。」と言ったのはノーベル平和賞を受けたユダヤ人作家のエリ・ヴィーゼルです。「無関心が悪なのである」とも言っています。今一番危機に瀕している問題はこの無関心層の増大ではないでしょうか。私たちは仲間で集まり、平和について少しでも関心を持って考える、そんな機会をつくってきました。それがこのあゆみです。小さな取り組みでも、まず、「平和って何だろう？」「戦争にしないためにできることは？」とちょっとでも関心を持つ機会を、これからも皆さんとつくっていきたいと思っています。

パルシステム東京理事長
野々山 理恵子

トピックス

「ピースフェス 2016　～平和への願い、日本から世界へ～」

開催日 **8月27日(土)**
パルシステム東京本部会議室

8月～10月の「パルシステム東京平和月間」では組合員活動とも連携し、「ピースフェス2016」をはじめ様々な企画を開催。広く平和への想いを発信しました。

●第1部● 未来へつなぐ戦争の記憶

一人芝居「猫は生きている」

（演劇ユニット猫座）

太平洋戦争の真っ只中、東京下町に住む一匹の猫の目線で東京大空襲の悲惨さを伝える一人芝居を公演。

平和スタディツアー参加者報告会

～ヒロシマ、ナガサキ、オキナワに参加して～

原爆被害と沖縄戦の実相、戦争の悲惨さと平和の尊さを共有しました。

参加者感想　「戦争の恐ろしさを同年代の人に伝えていくことが、平和な世界への第一歩」（子ども）

ヒロシマ平和スタディツアー

ナガサキ平和スタディツアー

オキナワ平和ツアー

ヒロシマでの被爆体験を語り継ぐ関千枝子先生（ノンフィクションライター）

●第2部● 考えよう、「いま」世界で起きていること

トークセッション

「中東の紛争・難民問題から平和を考える」

紛争地で支援を行なう3つの国際協力NGOから、シリアを中心に、戦争や難民問題の実態と、平和の再構築に必要な視点を学びました。支援地域の人々の苦しい現実の中、日本のNGOの支援がくらしに確実に届けられていることを知り、世界へ向けて私たちができることを確認する場となりました。

右：日本イラク医療支援ネットワーク（JIM-NET）事務局長・佐藤真紀氏
中央：パレスチナ子どものキャンペーン 海外事業チーフ・中村哲也氏
左：AAR Japan［難民を助ける会］プログラムコーディネーター（シリア難民支援統括）・景平義文氏

参加者感想

自分がいかに難民や戦争を「自分ごと」していなかったということを痛感。自分にできることを探して行動していきたい。

世界と友達に！

「ワールドバザール」

国際協力NGOがフェアトレード商品等を販売。

シャンティ国際ボランティア会

シャプラニール＝市民による海外協力の会

APLA

※上記他、多数のNGOが出展

「世界ヒバクシャ展」による写真展により被ばく者の姿を通して核の真実を伝えました。

平和活動に取り組む委員会（組合員による自主活動）の活動紹介も。

詳しい活動は中面へ

学ぶ

平和について学び、考えるきっかけの場づくりとして、
学習会や憲法カフェなどの取り組みを広げています。

連続平和学習会

第1回 元自衛隊レンジャー隊員と国際協力NGO代表が語る「紛争地から見た日本の平和」

講師 井筒高雄 氏（元自衛隊レンジャー隊員）※写真右
谷山博史 氏（日本国際ボランティアセンター代表理事）

第2回 木村草太先生に聞く!憲法から読み解く日本の平和

講師 木村草太 氏（首都大学東京教授、憲法学者）

第3回 生活者の視点からメディアについて考える 平和月間
～食べものを選ぶようにメディアも選ぼう～

講師 白石草 氏（OurPlanet-TV 代表理事）

第4回 映画「広河隆一　人間の戦場」上映＆トーク
～フォトジャーナリストから見た平和とは～

講師 広河隆一 氏（フォトジャーナリスト）

沖縄平和学習会

オキナワを知ろう！元高校教員による「オキナワ平和学習会～戦争と基地～」

講師 塚田勲 氏（「未来をひらく歴史」学習会講師）

組合員による平和活動

組合員による委員会活動でも、平和や国際協力活動を推進する団体と連携し、様々な学習会やワークショップ等を各地域で開催しました。

- 国際協力NGO等による出前講座「ピースカフェ」（15委員会で開催）
- 平和を学ぶ施設見学「おでかけピースカフェ」（9委員会で開催）
- 「明日の自由を守る若手弁護士の会」等による「憲法カフェ」（5委員会で開催）
- 他、戦跡めぐり等を開催

「夏休み親子企画『平和について考えよう』」AAR Japan［難民を助ける会］（南葛西委員会）

どうして、パルシステム東京は平和の活動に取り組むの？

パルシステム東京では、理念やビジョンなどに、平和への取り組みが盛り込まれ、様々な平和活動を推進しています。

私たちは　ともに、くらし、つくる、
平和な未来に向けて（「パルシステム東京2020ビジョン」より）

世の中が平和でなければ
安心してくらすことはできません。
いのちを踏みにじる戦争・紛争、飢餓、貧困、
差別、格差がなくなる社会を願い求めます。
私たちは、平和な社会を願い、平和活動を
さらに広めていくことを、ここに宣言します。
（「パルシステム東京平和政策」より）

パルシステム東京「平和のあゆみ」発行（2006～2015年度の平和活動報告）

つながる

平和な世界を目指し、国内外で活動するNGOや、
生協などとの協力、連帯活動に取り組んでいます。

世界の厳しい状況にある子どもたちを組合員カンパで支援

平和カンパ 合計 650万円

団体名	プロジェクト名	贈呈額
ペシャワール会	《アフガニスタン》命の水を待ち望む子どもたちへ	1,067,800円
日本イラク医療支援ネットワーク	《イラク》白血病などの治療を受ける子どもたちへ	863,400円
AAR Japan［難民を助ける会］	《トルコ（シリア難民）》紛争で故郷を追われた子どもたちへ	1,044,200円
シャンティ国際ボランティア会	《タイ国境（難民キャンプ）》学びの場を待ち望む子どもたちへ	850,000円
チェルノブイリ子ども基金	《チェルノブイリ》小児ガンなどの治療を受ける子どもたちへ	866,200円
パレスチナ子どものキャンペーン	《パレスチナ（ガザ地区）》爆撃で破壊されたガザの子どもたちへ	966,400円
日本国際ボランティアセンター	《南アフリカ》エイズにより親を失った子どもたちへ	842,000円

平和月間

書損じハガキ等の回収キャンペーン

ハンガー・フリー・ワールド
回収数3,394 件
換金額 638万3,156円
飢餓に苦しむ人々の支援へ

シャプラニール＝市民による海外協力の会
件数 3,256件
換金額 652万5,078円
家事使用人として働く少女などの支援へ

組合員による回収品の仕分けボランティア体験も開催（写真：ハンガー・フリー・ワールド）

国際協力NGO等との連携

七夕の夜に平和を願って…アンニャ・ライトトーク＆ライブ
～スロー＆シンプルな暮らし伝授します！～
（共催：ナマケモノ倶楽部）

アンニャ・ライト氏（シンガーソングライター、環境活動家、反核・平和活動家）

国際識字デーイベント2016 読み書きの力を、生きる力に
（主催：シャンティ国際ボランティア会、日本ユネスコ協会連盟、ユネスコ・アジア化文化センター
後援：パルシステム東京）

農民発電で地域再生
～福島と東京でつながろう～
（共催：アーユス仏教国際協力ネットワーク、APLA、日本イラク医療支援ネットワーク）

吉原毅氏（城南信用金庫相談役）

その他、様々なNGO等と共催企画を開催。
東京都生協連との連携で、ピースセミナー等も開催しています。（裏面「年表」参照）

大規模災害緊急支援カンパ

熊本地震緊急支援募金 合計 8522万900円

2016年4月14日発生の熊本地震による被災者を支援。
（パルシステムグループ全体では合計 2 億 3994 万 3642 円）

贈呈先	贈呈額
ADRA Japan	5,000,000円
AMDA	6,000,000円
シャンティ国際ボランティア会	2,000,000円
チャイルド・ファンド・ジャパン	5,000,000円
ピースウィンズ・ジャパン	6,000,000円
ワールド・ビジョン・ジャパン	6,000,000円
パルシステム連合会を通じて、義援金、産地・メーカーへ	55,220,900円

熊本県へ職員を支援ボランティアとして派遣（写真：益城町での炊き出しの様子）

ハイチ・ハリケーン被災者支援カンパ（組織カンパ）

総額 80万円

2016年10月4日にハイチを直撃したハリケーンによる被災者を支援。

贈呈先	贈呈額
AAR Japan［難民を助ける会］	400,000円
AMDA	400,000円

行動する

平和について考え、学び、行動するための
平和活動に取り組んでいます。

ヒロシマ・ナガサキ平和スタディツアー 平和月間

全国の生協組合員とともに被爆地を訪れ、被爆者の証言や被爆遺構めぐりなどに参加。原爆被害の実相、核兵器の非人道性、平和の尊さを学び、次世代へ戦争の記憶を継承しました。小・中・高校生も参加。

ヒロシマ平和スタディツアー

ナガサキ平和スタディツアー

沖縄戦跡・基地めぐり

全国の生協組合員とともに沖縄戦の悲惨な実相と、米軍専用施設が集中する現状について学びました。

江東区戦災資料センターを訪ねる下町戦跡めぐり

当時8歳で被災した体験者の話や江東区の身近な戦跡をめぐり、東京大空襲の悲惨さを学びました。 平和月間

脱原発運動の推進

子どもたちに豊かな自然と地域を受け渡すため、脱原発運動に取り組んでいます。

主な取り組み

- 「さようなら原発全国集会」への参加
- 美浜・伊方・玄海・大飯原発の再稼働に反対する意見書等の提出
- 東京電力福島第一原発事故被害者救済に関する署名活動
- FIT電気（再生可能エルギー）を中心とした「パルシステムでんき」の推進

つながる

平和をテーマに、市民交流を軸にした
国際連帯活動に取り組んでいます。

日韓交流「お隣の国、韓国を知ろう！韓国平和スタディツアー」

15年以上続くパルシステム東京と韓国高陽坡州（コヤンパジュ）ドゥレ生協との交流。組合員と韓国を訪問し、歴史や現状への認識を深めました。

事前学習会では「高麗博物館」を訪問、報告会では韓国伝統菓子「ヤクシク」作りも実施

主な平和活動（2016.4.1～2017.3.31）

日程	企画名　（）内は参加人数
4月3日	「お花見平和のつどい2016～福竜丸、エンジンを見守って20年～」（第五福竜丸から平和を発信する連絡会主催）（170人、うちパルシステム東京24人）
4月～5月	「書損じハガキ等回収キャンペーン」として国際協力NGO2団体へ協力 （シャプラニール＝市民による海外協力の会「ステナイ生活キャンペーン」換金額：652万5,078円、寄付件数：3,256件／ ハンガー・フリー・ワールド「書損じハガキ回収キャンペーン」換金額：638万3,156円、寄付件数：3,394件）
4月18日～5月27日	「熊本地震緊急支援募金」カンパ8522万900円を6団体と産地、メーカー等に贈呈
5月16日	「ピースアクションin東京＆ピースパレード～つないでつないで 東京から平和を～」 （2016ピースアクションin TOKYO実行委員会主催）（約200人、うちパルシステム東京19人）
5月31日	「【ネパール大地震復興応援企画】ネパール地震から1年・今とこれから～本場ネパール料理を食べながら～」（26人） 講師 シャプラニール＝市民による海外協力の会 ネパール・カトマンズ事務所長：宮原麻季氏
5月28日・6月8日	「私たちが送った切手の仕分けボランティアを体験！in国際協力NGOハンガー・フリー・ワールド」（延べ15人）
6月18日・6月28日	「私たちが送った切手の仕分けボランティアを体験！in国際協力NGOシャプラニール＝市民による海外協力の会」（延べ21人）
6月5日	「明日を決めるのは私たち　政治を変えよう！6.5全国総がかり大行動」 （戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会、安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合主催）（パルシステム東京約20人）
6月14日	第24回通常総代会で、特別アピール「原発のない未来へ－持続可能な社会に向けて－」を実施
6月23日	「【第1回連続平和学習会】元自衛隊レンジャー隊員と国際協力NGO代表が語る『紛争地から見た日本の平和』」（79人） 講師 日本国際ボランティアセンター代表：谷山博史氏／元自衛隊レンジャー隊員：井筒高雄氏
6月22日	「【ピースセミナー】安保関連法って何だろう？～私たちにできること～」 （東京都生協連平和担当者連絡会主催）（88人、うちパルシステム東京33人）　講師 弁護士：伊藤真氏
6月～7月	「ストップ！児童労働キャンペーン2016」（児童労働ネットワーク）に賛同
7月1日	平和と国際連帯、脱原発活動の10年史「平和のあゆみ」を発行
7月5日	「【第2回連続平和学習会】木村草太先生に聞く！憲法から読み解く日本の平和」（208人）　講師 首都大学東京教授・憲法学者：木村草太氏
7月7日	「七夕の夜に平和を願って…アンニャ・ライト トーク＆ライブ～スロー・シンプルな暮らし伝授します！～」 （ナマケモノ倶楽部と共催）（47人、うちパルシステム東京32人）　講師 ナマケモノ倶楽部世話人：アンニャ・ライト氏
7月9日	「ヒロシマ・ナガサキ平和スタディツアー事前学習会＆説明会」（22人）　講師 被爆者・ノンフィクションライター：関千枝子氏
7月4日～8月12日	「平和カンパ」組合員から寄せられたカンパ650万円を国際協力NGO等7団体へ贈呈
8月4日～8月6日	「ヒロシマ平和スタディツアー」（日本生協連、広島県生協連主催）（61生協約1200人、うちパルシステム東京15人）
8月7日～8月9日	「ナガサキ平和スタディツアー」（日本生協連、長崎県生協連主催）（43生協約850人、うちパルシステム東京9人）
8月27日	「ピースフェス2016～平和への願い、日本から世界へ～」（第1部：74人、第2部：74人） 講師 演劇ユニット猫座／日本イラク医療支援ネットワーク事務局長：佐藤真紀氏／パレスチナ子どものキャンペーン：中村哲也氏／ AAR Japan［難民を助ける会］：景平義文氏
8月～10月	「パルシステム東京平和月間」連続平和学習会や委員会平和企画一覧などパルシステム東京の平和の取り組みを総合的に案内
9月3日	【第3回連続平和学習会】生活者の視点からメディアについて考える～食べものを選ぶようにメディアも選ぼう～」（48人） 講師 OurPlanet-TV 代表理事：白石草氏
9月17日	「江東区戦災資料センターを訪ねる 下町戦跡めぐり」（21人）　講師 東京大空襲・戦災資料センター：石田氏／二瓶氏
9月22日	「さようなら原発 さようなら戦争集会」（パルシステム東京57人）
9月23日	「農民発電で地域再生～福島と東京でつながろう～」 （APLA、日本イラク医療支援ネットワーク、アーユス仏教国際協力ネットワークと共催）（57人） 講師 城南信用金庫相談役：吉原毅氏 ほか
9月30日	「国際識字デーイベント2016　読み書きの力を、生きる力に。」 （シャンティ国際ボランティア会、日本ユネスコ協会連盟、ユネスコ・アジア文化センター主催）に後援　（52人、うちパルシステム東京11人） 講師 みんなのおうち 理事：小林 普子氏／さいたま市立木崎中学校 教諭：関根 朱美氏／シャンティ国際ボランティア会：山本 英里氏
10月1日	「今だから知っておきたい！お隣の国『韓国』と歴史」（37人）　講師 高麗博物館 専務理事：垣端真佐子氏／理事長：原田京子氏 「韓国平和スタディツアー昼食交流・オリエンテーション」（18人）
11月4日	「ハイチ・ハリケーン被災者支援カンパ」組織カンパ80万円を国際協力NGO2団体へ贈呈
11月11日～13日	「お隣の国、韓国を知ろう！韓国平和スタディツアー」（14人）
11月12日	「報告会『2016年夏 子どもたちの保養・チェルノブイリと福島』」（チェルノブイリ子ども基金、未来の福島こども基金と共催）（48人、うちパルシステム東京10人） 講師 チェルノブイリ子ども基金事務局長：佐々木真理氏／沖縄・球美の里スタッフ：増田満里奈氏／小児科医・すずしろ診療所所長：黒部信一氏
11月25日	「『カカオから作る手作りチョコレートワークショップ』サポーター講座」（APLAと共催）（44人）　講師 APLA：野川未央氏
12月1日	「【ピースセミナー】核兵器のない世界をめざして～子どもたちが安心してくらせる未来を残すために～」 （東京都生協連平和活動担当者連絡会主催）（67人、うちパルシステム東京23人）　講師 沖縄大学名誉教授：加藤彰彦氏
2月4日	「韓国伝統菓子『ヤクシク』作り＆お隣の国『韓国』について話そう！」（34人）
2月5日	「【第4回連続平和学習会】映画『広河隆一 人間の戦場』上映＆トーク～フォトジャーナリストから見た平和とは～」（128人） 講師 フォトジャーナリスト：広河隆一氏
2月28日	「2017ピースアクションキックオフ集会」（日本生協連主催）（97人、うちパルシステム東京10人）
3月4日	「オキナワを知ろう！元高校教員による『オキナワ平和学習会～沖縄戦と基地～』」（52人）　講師 「未来をひらく歴史」学習会講師：塚田勲氏
3月20日	「3.20いのちを守れ！フクシマを忘れない　さようなら原発全国集会」（パルシステム東京47人）
3月29日	「第五福竜丸から平和を学ぼう！！」（東京都生協連平和活動担当者連絡会主催）（23人、うちパルシステム東京7人）
3月29日～31日	「第34回沖縄戦跡・基地めぐり」（日本生協連、沖縄県生協連企画）（26生協175人、うちパルシステム東京14人）

意見書、要請書の提出　●意見書「全国に被ばくを強い、環境を汚染する『8,000ベクレル/kg以下の汚染土を全国の公共事業で利用』方針に反対します」を環境大臣に提出（5/27）　●「『関西電力株式会社美浜発電所3号炉の発電用原子炉設置変更申請書に関する審査案』に対する意見書」を原子力規制委員会に提出　●「四国電力株式会社伊方発電所3号機の再稼動に対する意見書」を内閣総理大臣に提出（8/30）　●「朝鮮民主主義人民共和国の核実験実施に関する日本政府への要請書」を内閣総理大臣に提出（10/7）　●「原子力発電の廃炉費用に関する意見」を経済産業大臣に提出（11/17）　●「原子力損害の賠償に関する意見」を内閣府原子力委員会に提出（11/17）　●「核兵器禁止条約の交渉開始を求める決議に関する日本政府への要請書」を内閣総理大臣に提出（11/25）　●意見書「日印原子力協定締結に反対します」を内閣総理大臣、外務大臣に提出（11/30）　●「『九州電力株式会社玄海原子力発電所3号及び4号炉の発電用原子炉設置変更許可申請書に関する審査書案』に対する意見書」を原子力規制委員会に提出（11/30）　●「関西電力株式会社美浜発電所3号炉の運転期間延長認可に抗議します」を原子力規制委員会に提出（12/7）　●「『関西電力株式会社大飯発電所3号及び4号炉の発電用原子炉設置変更許可申請書に関する審査書案』に対する意見書」を原子力規制委員会に提出（3/15）

協賛 等　●4/22～5/1NPO法人世界ヒバクシャ展「Yes Peace！2016平和の種をまこう！」に協賛　●「セヴァン・スズキのBe the Changeツアー～ミライノセンタク」（ナマケモノ倶楽部、350.org Japan、明治学院大学国際学部付属研究所主催）に協賛（5/8）　●公益財団法人第五福竜丸平和協会の賛助会員に加入（6月）　●「JVC国際協力コンサート2016」（日本国際ボランティアセンター主催）に協賛（12/4）

発行日：2017年7月1日　発行：生活協同組合パルシステム東京